

「東京大空襲」 体験絵画展

この世で一番かけがえのない大切なもの……。それは「いのち」
そのかけがえのない大切な「いのち」を、無残に奪う戦争。
1945年3月10日未明、東京下町地区を襲った爆撃により大火災が発生しました。
平和の大切さ、一人ひとりの「いのち」を守ることを考える機会になれば
と願い、東京大空襲体験者が自らの記憶をもとに描いた空襲体験画を、すみだ郷土
文化資料館よりお借りし展示いたします。わたしたちは繰り返してはいけません。

日程 2026年3月1日(月) 10:00 ~ 3月12日(水) 15:00

*開館時間内はいつでも、ご自由にご覧いただけます。(無料)

会 場 東京YMCA東陽町センター1階ロビー

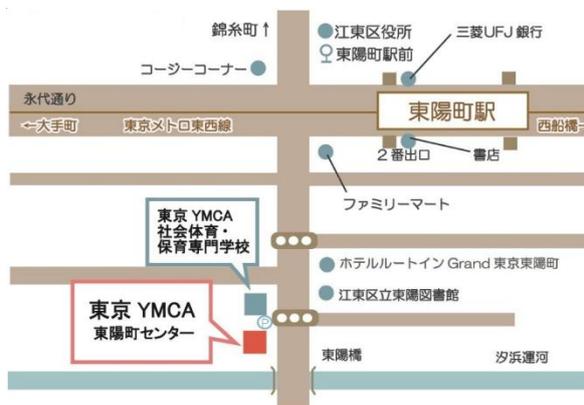
東京都江東区東陽 2-2-20 TEL 03-3615-5565

(東京メトロ東西線「東陽町」駅 2番出口徒歩6分)

主 催 東京YMCA東陽町コミュニティーセンター



「燃える深川の畳工場」大塚萬夫画 (場所：江東区毛利)



東京メトロ東西線 東陽町駅下車 徒歩5分
2番出口を出て、左方向へ行き、ファミリーマート角を左折し、直進約400m
※駐車場は、隣接の阿部パーキング(有料)をご利用ください

聖書「コリントの信徒への手紙二」第13章11節

終わりに、兄弟たち、喜びなさい。完全な者になりなさい。励まし合いなさい。

思いを一つにしなさい。平和を保ちなさい。

そうすれば、愛と平和の神があなたがたと共にいてくださいます。